



函館市中央図書館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者

図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL 35-5500 FAX 35-5525



函館市中央図書館だより

第79号 令和4年12月1日 発行

予約 ランキング

予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和4年11月20日現在、予約回数の多かった本をご案内しています。

- 1 ハヤブサ消防団 池井戸 潤／著
- 2 おいしいごはんが
食べられますように 高瀬 隼子／著
- 3 夜に星を放つ 窪 美澄／著
- 4 マスカレード・ゲーム 東野 圭吾／著
- 5 奇跡 林 真理子／著
- 6 よって件のごとし
三島屋変調百物語八之続 宮部 みゆき／著
- 7 レッド・クローバー まさき としか／著
- 8 同志少女よ、敵を撃て 逢坂 冬馬／著
- 9 もう別れてもいいですか 垣谷 美雨／著
- 10 #真相をお話しします 結城 真一郎／著

図書館俳句ポスト受賞者

8月俳句ポストへ応募された中から選ばれた
作品です。お題は「桔梗(ききょう)」。

入選

病院の帰りは桃缶買う決まり
大夕焼体ぜんぶで深呼吸
笑といふ字を書くやうに桔梗咲く
朝夕の手入尽して薔薇の主
ラジオより聞こゆ核の危機蟬時雨
銀子 安福巖 松浦学 練合陽子 小野寺礼子

<図書館 de クリスマス18>

いよいよクリスマス！図書館では今年も楽しいイベ
ントを開催します。ぜひお気軽にご参加ください！

お話会と工作

12月24日(土)

10:00~11:30

2階 大研修室

定員:子ども10人(要・事前申込)

12月9日から受付開始します！

光る影絵

12月24日(土)

14:00~14:40

視聴覚ホール

定員:70人(要・事前申込)

12月1日から受付開始します！

クリスマス上映会

12月25日(日)

①10:00~11:26 子ども向け

②14:00~15:28 大人向け

視聴覚ホール ※申し込み不要

新春企画

お楽しみ袋

どんな本が入っているかは借りてからの楽しみ！

令和5年1月5日(木)

11:00~

一般書 25袋 総合カウンター前

児童書 25袋 児童カウンター前

詳しくは館内チラシ・ポスターをご確認ください

ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

場所：A7～9
請求記号：289.1 33

タイトル：「**覚悟の磨き方 超訳吉田松陰**」

編訳：池田 貴将 出版社：サンクチュアリ出版 （2013 年 6 月）

時は江戸時代。まだインターネットなどなかった時代に彼は1人「行動」を起こした。

今動かねば変わらない世界を悟った彼の行動力は、生半可な気持ちでは実行できないものである。

いつの時代でもなにかをやる前には不安や心配がついてくる。この本では「心」・「士」・「志」・「知」・「友」・「死」の6つに分けて行動することの意味と、行動するまでに至る覚悟を決めるための言葉が集められている。後悔しないための生き方や人として大切なことを学ぶことができる本です。

場所：A13～15
請求記号：386 47

タイトル：「**図説クリスマス全史**」

著書：タラ・ムーア 出版社：原書房 （2021 年 11 月）

12月の一大イベントとして日本にも定着しているクリスマス。キリスト教の祝祭というだけではなく、様々な文芸作品の舞台であり、一大商戦の機会であり、宗教と文化の歴史を物語る行事でもあります。世界各地でのクリスマスの祝い方や、過去の歴史、サンタクロースやプレゼントの変遷の様子を豊富な図・イラストで楽しく紹介してくれます。クリスマスをもっと詳しく知りたい時に手に取ってみてはいかがでしょうか。

場所：A1～3
請求記号：B430.2 材

タイトル：「**ケミストリー世界史**

～その時、化学が時代を変えた！」

著者：大宮 理 出版社：PHP研究所 （2022 年 2 月）

圧巻の仕事だと思います。この本で紹介されている重要な化学の発見の一つ一つは百科事典を引けば大体書いてある内容かもしれませんが、しかし、この本の素晴らしさは、それらを時系列に並べて柔らかめの文章で説明してくれる所です。難しい化学式の部分は読み飛ばしても内容は理解できると思います。

学校の歴史授業でこの本にあるような化学史的観点は、身近でありながら最も抜け落ちている部分なのではないでしょうか？例えば、出産時の母子の死亡率が高かったのが克服されたのは、つい最近の19世紀のことです。これも人類史にもすごいインパクトがあった出来事だと気付かされます。

数々の大発見の前後がわかります。理系、文系を問わず読んでほしい1冊です。

館長随想(九)



師走になり、クリスマスや年始の準備で街が賑わうほどに年の瀬が近いと感じます。仏教徒ですが、クリスマスのイベントや絵本は好きです。映画も面白いですね。『ホームアローン』『グリーンチ』『シザーハンズ』など家族で見ることのできる映画が好きです。今年もクリスマス上映会を12月25日に行います。子どもの上映会には今年は図書館サンタが来るでしょうか、そういえば、図書館スタッフがサンタのお手伝いをしていたようですよ、サンタに会いに幼稚園生、小学生のみなさんはぜひ見にきてくださいね。

函館大谷短大の学生の皆さんによる「光る影絵」(12月24日(土))も開催します。事前のお申込みが必要です。毎年大変人気ですので、お早めにお申し込みください。今年は函館ユネスコ協会と共催で行います。

図書館内では絵本の展示も行っています。クリスマス絵本は当館に八百冊近くあります。クリスマス前後には人気の本はすっかりなくなってしまうので、こちらもお早めにお借りください。

千歳・湯川図書室でもクリスマス読み聞かせがあります。湯川図書室の読み聞かせは函館短大の学生さんです。お楽しみに。

クリスマスのお話で、オー・ヘンリー作『賢者の贈り物』があります。夫のジムが金の懐中時計を売って妻のために櫛を、妻のデラは自慢の長い髪を切って売り懐中時計を吊るす金の鎖を買い、お互いを犠牲にしてクリスマスプレゼントを買っていた相手をあらためて思いやる物語です。令和の時代には、長い髪はヘアードネーションで寄付するもので、懐中時計も最近はなかなかお見掛けしません。20世紀初頭のお話はその当時はよくあった話なのだと推測されます。時代は変わりましたが、相手を思いやる心は現在も大切にしたいものです。

デジタル資料館 紹介



白い悪魔のロケ 函館白百合高で (ph004460)

釧路出身の女流作家・原田康子の『夜の出帆』を日活が映画化。函館でもロケが行われ、『白い悪魔』のタイトルで昭和33年に公開されました。写真は、北海道新聞昭和32年12月20日朝刊に掲載された白百合高校でのロケの風景です。

『親子で楽しむひと足早いクリスマス
～絵本と音楽でサンタさんに会おう～』

クリスマスよみかせ in 湯川図書室

日時：令和4年12月9日（金）

15：00～15：30

会場：湯川支所 2階会議室

朗読：函館短期大学 学生のみなさま

定員：先着20名

入場：無料（申込不要）

お問合せ：湯川図書室

TEL:0138-57-4120

図書室でむかえる少し早いクリスマス。
みんなで楽しい時間をすごしましょう。